

09年9月2日市警ニュース

JSS 和訳

警察は人身事故に関して情報を求めている

9月1日火曜日午前10時24分、警察はカレッジ通り南のマッコール通りで、自転車利用者が車にはねられた事故のために出動した。

事故の状況は、

- 20才の女性がマッコール通りを北に向かって、同じ北向きの走行中であったトヨタ車の左横を走行していた。
- 自転車が、左側車線に駐車していた Pontiac の横を通り過ぎようとした前に、Pontiac のドライバーがドアを開けた。
- 自転車はドアを避けて右、トヨタ車の前に飛び出し、トヨタ車と衝突し道路に投げ出された。

この女性は、重症ながら生命には別状のない傷で、病院に搬送された。

事故に関する情報を持っている人は警察(電話 416-808-5200)、または匿名でクライムストッパーズ(電話416-222-TIPS (8477)、オンライン www.222tips.com)または text TOR でメッセージを CRIMES (274637)にに連絡されたい。

交通部は市内の交通が安全かつ秩序だで行われるために注力している。Twitter (TrafficServices) または Facebook (Toronto Police - Traffic Services)を通じて交通部の現状が公表されているので参照されたい。

JSS 説明

たまたま先週、元州検事総長を勤めた人物が、自転車クーリエの男と路上でけんかをした挙句に、車に掴まった男を跳ね飛ばそうと無謀な運転をし、跳ね飛ばされた男が死亡するという事件が起きた事と関連するわけではないが、市内およびダーラム郡でそれぞれに自動車と自転車が衝突する事故が発表されている。

それぞれ即死事故ではなかったが、自転車利用者はかなりの重傷ないしは生命に関わる重傷を負っている。

訳出した事故は、自転車による事故の典型の一つ、自転車の進行方向にあった駐車中の車が不注意にドアを開けたことによって起きている。市内で起きているもう一つの事故は、警察の発表によれば、自転車利用者が信号を無視したために起きており、ダーラムの事故は詳しい状況説明がない。

これまでも数回取り上げたが、近年のガソリン価格の高騰、ないしは化石燃料の使用に対する反省からか、自転車利用者が増加していると言われる折から、ドライバーとしては、時に会う無謀な自転車利用者、ないしは自分以外の交通に無頓着なドライバーなどの存在が気になっていた。

訳出した記事のように、道路状況に無頓着に開けたドアが原因で重大事故が発生することなどを改めて認識し、自転車利用者はもとよりそうでない人々も、十分注意することが必要だ。